

射水市庁舎免震用オイルダンパーの交換について

1 主な経緯

KYB(株)製造の免震・制震装置の検査データ改ざん問題が昨年10月に発覚し、本年1月、本市庁舎に設置されている免震用オイルダンパーの4基全てが不適合品(うち3基が国土交通省基準、1基が市納入基準を満たしていない。)であると判明した。

また、その製品出荷検査工程において、出力された減衰力への係数書換えや原点調整の不適切行為があったとKYB(株)から報告を受け、市はできる限り早期の新規製品交換を強く求めてきたところである。

先般、7月に庁舎地下ピット等の現場事前調査を実施し、12月に交換施工することになったものである。

2 市庁舎の安全性

現在の市庁舎の安全性については、国土交通省からKYB(株)への指導により第三者機関による建物の安全性を検証し確認することとされており、その検証の結果(構造評定書)、極めて稀に発生する地震(レベル2:震度6強程度)に対して倒壊・崩壊しないことが確認され、5月に市へ報告された。

※レベル2:最強と考えられる地震動(例:阪神淡路大震災)

3 交換施工予定

日程	作業内容	実施場所等	備考
11月上旬	交換用製品検査 (全数検査)	カヤバシステムマシンリーク工場 (三重県津市)	現地立会い (市職員、施工監理業者)
12月7日(土)	交換施工	市庁舎地下ピット他	予備日:翌日